

発刊日 平成 28 年 9 月 13 日

奈良体育学会会報

第 78 号 発行 奈良体育学会

事務局：奈良女子大学 生活環境学部心身健康学科 スポーツ健康科学コース (〒630-8506 奈良市北魚屋西町)

学会大会案内号

今回の会報では、11 月 26 日（土）に予定されている研究大会案内が主な内容となっています。また、理事会報告（平成 27 年度第 3 回理事会、平成 28 年度第 1 回・2 回理事会）も掲載しています。

会長就任のご挨拶

奈良女子大学 井上洋一

会員の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

この度、役員選挙後の理事会におきまして中谷敏昭前会長の後を引き継ぐこととなりました。思いもよらぬことで、2 度目の機会となりましたが、新役員の方々の力をお借りしながら奈良体育学会の進展のために貢献したいと思います。何卒よろしく願いいたします。

さて、リオ・オリンピックでの活躍を受け、我が国でも 2020 年の東京オリンピック・パラリンピック大会に向けて、より一層体育・スポーツへの関心の拡大が予想されます。そのような中、いわゆるレガシーの一つとしても、競技力ばかりでなく、私たちの身近な運動機会やスポーツ活動、あるいは観て感じる楽しみが、生活に溶け込んでゆくような、スポーツ文化の浸透を望みたいと思います。

各個人にとってふさわしいと思う自由な関わりができることは、成熟した社会のスポーツの在り方でしょう。

スポーツによる地域創生が要請される今、奈良体育学会も地域の運動実践やスポーツ活動を大切にしながら、運動指導、教育、研究に携わる方々や各スポーツ団体とも協力しつつ、広くスポーツの発展に貢献できるように、その活動を進めてまいりたいと思います。

今後とも会員皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

平成 28 年度奈良体育学会大会のお知らせ

開催要領

期 日： 平成 28 年 11 月 26 日（土）

会 場： 奈良女子大学・生活環境部 E 棟 1 階 E108、109 教室

日 程： 12:00 ～ 受付

12:30 ～ 総会、一般研究発表、公開シンポジウム

17:30～ 懇親会（奈良女子大学 生協食堂を予定）

（演題数により変更があります。午前中から実施することもあります。）

公開シンポジウム

テーマ：「スポーツを支える教育的サポート」

今夏はリオデジャネイロオリンピック・パラリンピックが開催され、メダルラッシュの好成績に、多くの国民がスポーツへ熱いまなざしを送りました。スポーツが、「する」だけでなく、「見る」「支える」「学ぶ」といった視点をもつことを知るよい機会でもありました。

本シンポジウムでは、スポーツ実践を「支える」にあたって、学んでおくべき考え方に着目し、子どもからトップアスリートまで幅広く支援しておられるシンポジストの方々に、スポーツにおける教育的サポートの重要性について話題提供いただきます。単に、知識の提供や人的サポートをするのではなく、自分のからだをコンディショニングできる行動変容への主体者教育や、2020年東京オリンピックに向けたオリンピック教育にも関連したスポーツに対する考え方を市民の視座からお話しいたします。そしてそこから、スポーツ実践を支えるそれぞれの立場での展望をフロアの皆様と共に探っていきたいと考えております。

シンポジスト：

笠次 良爾先生（奈良教育大学）

「スポーツ現場のメディカルサポート・リスクマネジメントを教育的な視点から考える」

穴井 隆将先生（天理大学）

「リオから東京に向けて何を変えるか～スポーツを支える力を市民の視座から考える～」

指定討論者：高橋 豪仁先生（奈良教育大学）

司会・コーディネーター：星野 聡子先生（奈良女子大学）

参加申し込み・研究発表申し込み

申し込み期限：平成28年10月28日（金）

申し込み先：〒630-8506 奈良市北魚屋西町 奈良女子大学スポーツ健康科学コース 中田 宛

電話：0742-20-3345 Fax：0742-20-3350

Eメール：hiroki-nakata@cc.nara-wu.ac.jp

<発表申し込み様式など>

- * 研究発表をされる方は、「発表者（共同研究者を含む）」「テーマ」、それに「約100字程度の内容説明」「キーワード（3語）」をつけてください。
- * 「奈良体育学会大会参加・発表申し込み用紙」（別紙）をお使い下さい（ファックス/郵送）。あるいは、必要項目をメールで事務局にお知らせ下さっても結構です。
- * 発表された方は、下記の「研究年報原稿依頼」の要領で、必ず研究年報に投稿して下さい。

<プログラム・大会要項など>

詳細なプログラムの内容や学会大会要項につきましては、次回会報でご案内致します。

研究年報原稿依頼

奈良体育学会では、会員の皆様からの「奈良体育学会研究年報」への投稿をお待ちしております。学会大会で発表していない論文も、「誌上発表論文」として掲載します。

締め切り：平成29年1月28日（金）【消印有効】

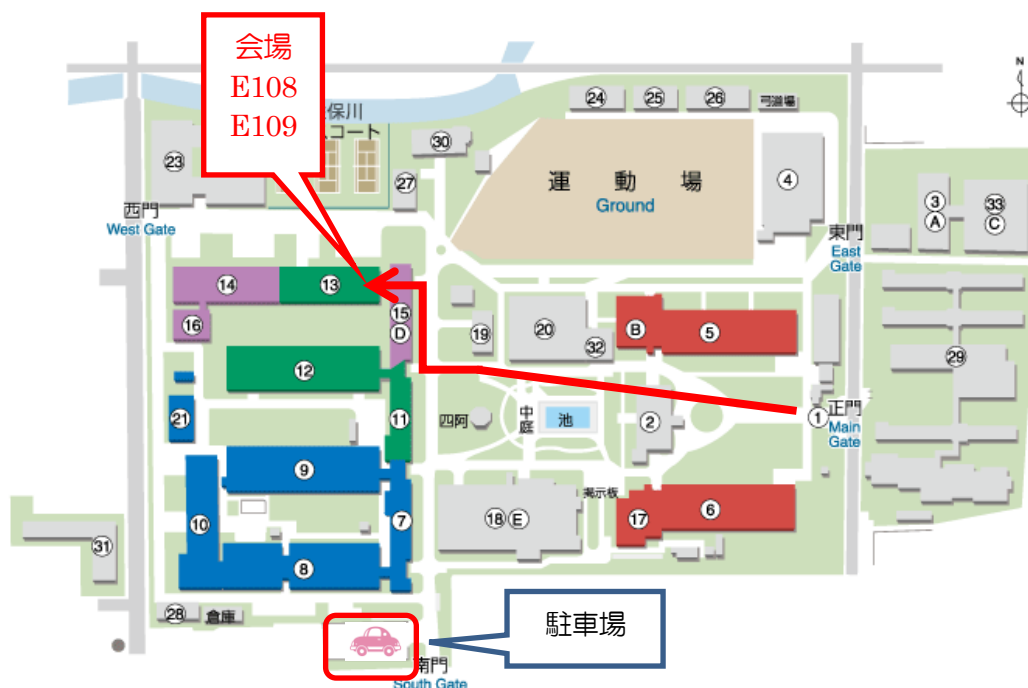
提出先 : 奈良体育学会事務局 (奈良女子大学 スポーツ健康科学コース 中田 宛)

※ **CD-ROM** などの媒体と (添付ファイル可)、プリントアウトした印刷物とをご提出下さい。
折り返し受領のお知らせをしますので、メール等の連絡先を必ず添えて下さい。

書式 : 用紙 A4、40 字×40 行 一段組、図表ともで 4~6 枚、上下左右の余白を 20mm
(過去の奈良体育学会研究年報をご参照下さい。)

※ 提出いただく原稿は、オフセット印刷しますので、完成原稿をお願いします。なお、カラー印刷をご希望の方は、白黒印刷のみに加えてカラー印刷にかかった費用を実費徴収させていただきますので、事前にお問い合わせください。

平成 28 年度 奈良体育学会大会 会場案内図



- | | | |
|---|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ① 正門・守衛室 (重要文化財)
Main Gate・Guardroom (Important Cultural Property) ② 記念館 (重要文化財)
Memorial Hall (Important Cultural Property) ③ 本部管理棟
Administration Hall ④ 講堂
Auditorium ⑤ 文学系N棟・国際交流センター
N Hall (Faculty of Letters) International Exchange Center ⑥ 文学系S棟
S Hall (Faculty of Letters) ⑦ 理学系A棟
A Hall (Faculty of Science) ⑧ 理学系B棟
B Hall (Faculty of Science) ⑨ 理学系C棟
C Hall (Faculty of Science) ⑩ 理学部G棟
G Hall (Faculty of Science) ⑪ 生環系A棟
A Hall (Faculty of Human Life and Environment) ⑫ 生環系D棟
D Hall (Faculty of Human Life and Environment) ⑬ 生環系E棟
E Hall (Faculty of Human Life and Environment) ⑭ 大学院E棟
E Hall (Graduate School of Humanities and Sciences) ⑮ 大学院F棟
F Hall (Graduate School of Humanities and Sciences) ⑯ 総合研究棟H棟・臨床心理相談センター
H Hall (Integrated Projects Research) Center for Clinical Psychology | <ul style="list-style-type: none"> ⑰ 大学ラウンジ
Lounge ⑱ 学術情報センター
Academic Information Center ⑲ 保健管理センター
Health Care Center ⑳ 学生会館
University Union ㉑ R・I 総合実験室
Radioisotope Laboratory ㉒ 第1体育館
First Gymnasium ㉓ 第2体育館
Second Gymnasium ㉔ 文化系サークル共用施設
Club House ㉕ 音楽棟
Music Hall ㉖ 課外活動サークル施設
Facilities for Extracurricular Activities ㉗ 合宿所
Training Camp House ㉘ 埋蔵文化財調査室
Archaeology Research ㉙ 寄宿寮・国際学生宿舎
Dormitory/International Student House ㉚ 佐保会館 (同窓会)
Alumni Hall ㉛ 国際交流会館
International House ㉜ 国際交流プラザ
International Plaza ㉝ コラボレーションセンター・共生科学研究センター
Collaboration Center KYOUSEI Science Center for Life and Nature | <ul style="list-style-type: none"> Ⓐ 総務・企画課、財務課、施設企画課
General Affairs and Planning Division, Financial Division, Facility Planning Division Ⓑ 国際課
International Division Ⓒ 研究協力課
Research Cooperation Division Ⓓ 学生センター
Center for Student Services
学務課 (2階) Educational Affairs Division
学生生活課、入試課 (1階) Student Support Division, Entrance Examination Division Ⓔ 学術情報課
Library and Information Division |
|---|---|--|

理事会報告

I. 平成 27 年度 第 3 回奈良体育学会理事会

日時：平成 27 年 11 月 28 日（土）11 時 20 分～

場所：奈良女子大学 N123 スポーツ健康科学コース共同研究室

出席：藤原、寺田、岡澤、高橋、松井、星野、（事務局：松本）

欠席：中谷（委任状提出）

（敬称略）

<報告事項>

1. 日本体育学会事務局からの問合せ及び連絡事項

- (1) 体育系若手研究者の生活・研究・就職および職場環境に関する現状と課題について、政策検討・諮問委員会若手研究者育成小委員会より概要版の報告書が届いた。
- (2) 「若手研究者への支援策について」と「地域連絡会議の議事録について」意見収集が求められ、理事への電子メールによる審議の結果、特に意見はないと回答した。

<議 題>

1. 新会員の承認

(1) 日本体育学会会員（奈良地域会員）

生野勝彦（イクノカツヒコ） 畿央大学

(2) 奈良体育学会にだけ所属する会員

木下光正（キノシタ ミツマサ） 天理大学 推薦：白石 晃（2015.10）

増田たまみ（マスタ タマミ） 天理大学大学院 推薦：中谷敏昭（2015.10）

野木昭志（ノギ ショウジ） 天理大学大学院 推薦：白石 晃（2015.10）

(3) 退会・転出

退会：磯田宏子、西谷直樹

転出：後藤千明、高德 希

(4) 2013 年以降会費振込なし（退会扱い）

仲谷鈴雄奈、近藤俊一郎、村上 朋

2. 平成 27 年度 奈良体育学会総会議事の確認

3. 平成 28～29 年度 奈良体育学会役員選挙について

- ・選挙管理委員会を、事務局（天理大学）に設置する

4. 次期の事務局について

- ・平成 28・29 年度は、奈良女子大学に事務局を置く

5. 地域組織のあり方について

日本体育学会から、地域組織のあり方についての提案および地域の取り扱いに関する改正案が提示され、各地域学会に対する意見が求められた。理事より、改正案中「当面の間は、地域学会等の事業活動に必要な経費の一部を、本学会への申請を受けて助成する」という記載について、可能な限り「当面の間は」を「今後も継続して」として欲しいこと、地域学会への入会手続きの代行について、地域を移籍する際にも手続き（移籍先への入会案内・手続きなど）を取って欲しいこと、地域学会の会員数減などによる弱体化は、日本体育学会が地域で学会大会などを開く際にも支障となることが予想されるため、可能な限り地域の会員数の確保に対するあらゆる手段でのサポートを実施・継続して欲しいことなどの意見が挙げられた。理事長が意見を集約し、2015 年 12 月 31 日までに日本体育学会事務局へ提出することとなった。

II. 平成 28 年度 第 1 回奈良体育学会理事会

平成 28 年度 第 1 回奈良体育学会拡大（新旧合同）理事会

日時：平成 28 年 4 月 14 日（木）18 時 30 分～20 時

場所：天理大学 体育学部 6 号棟会議室

出席：中谷、寺田、岡澤、成瀬、星野、立、中田、（事務局：松本）

欠席：藤原、高橋、井上、松井

（敬称略）

<報告事項>

1. 平成 28-29 年度役員選挙結果について（奈良体育学会選挙管理委員会より）

投票 17 通（内無効 1 人）（理事選挙 有効投票総数 106 票 / 監事選挙 有効投票数 30 票）

・理事候補（7 名）

井上洋一（9 票）、星野聡子（9 票）、寺田和史（7 票）、成瀬九美（7 票）、
松本範子（7 票）、岡澤哲子（6 票）、立正伸（6 票）、

【次点】佐久間春夫・高田俊也（5 票）

・会計監査候補（2 名）

梅崎さゆり（4 票）、石坂友司（2 票）

同点：岡澤祥訓 2 票、中田大貴 2 票（現会計監査）、中谷昭 2 票、成瀬九美 2 票（理事当選）、

星野聡子 2 票（理事当選）、松本範子 2 票（理事当選）、餅美知子 2 票

注）会計監査について、同点位の方が多数いたが、奈良体育学会選挙細則第 4 条「平成 28・29 年度奈良体育学会幹事校（事務局）に所属で、今期に会計監査を務めていない方からの選出」に基づき、選挙管理委員会が調整を行い、石坂友司氏が選出された。

2. 会員の動向

2016 年 4 月 1 日現在 会員 120 名（その内、奈良体育学会のみ 16 名）
名誉会員 7 名

2015 年度末退会

会費未納入 王偉、福田啓子、藤猪省太、仲谷鈴雄奈、村上朋、近藤俊一郎
その他 谷敏光（退会）、鎮目久美子（逝去）

住所不明者（平成 27 年度会費納入済みの会員のみ。年報が返送されてきた方。）

上江洲隆裕、松島剛史、松田登紀

・住所不明者については追跡し、分かる範囲で住所確認をすることとなった。

<議 題>

1. 平成 27 年度活動報告

（1）奈良体育学会会報発行

第 76 号 — 学会大会案内号（1）

第 77 号 — 学会大会案内号（2）

（2）平成 27 年度奈良体育学会総会・学会大会

期日：平成 27 年 11 月 28 日（土）

場所：奈良女子大学

参加者：80 人（学会員 30 人、学会員以外 50 名）

（3）奈良体育学会研究年報第 20 号発行（2016.03）

（4）次期（平成 28・29 年度）役員選挙

2. 平成 27 年度決算案

平成27年度奈良体育学会一般会計報告書

H28.4.1

(単位 円)

<収入>				
項目	予算額	決算額	比較増減	備考
会費	172,000	179,500	△ 7,500	115名分+入会金(7名分)
補助金	60,988	56,000	4,988	本部より
雑収入	0	0	0	
利息	0	35	△ 35	
当期収入合計	232,988	235,535	△ 2,547	
前年度繰越金	69,224	69,224	0	
合計	302,212	304,759	△ 2,547	

<支出>				
項目	予算額	決算額	比較増減	備考
会議費	15,000	27,791	△ 12,791	
事務費	10,000	8,928	1,072	
通信費	60,000	29,074	30,926	
学会大会・例会費	20,000	0	20,000	
研究年報作成費	140,000	141,264	△ 1,264	
アルバイト料	15,000	20,800	△ 5,800	
講演謝礼	40,000	30,000	10,000	
予備費	2,212	0	2,212	
当期支出合計	302,212	257,857	44,355	
次年度繰越金	0	46,902	△ 46,902	
合計	302,212	304,759	△ 2,547	

平成28年度奈良体育学会基金報告書

27

H28.4.1

(単位 円)

前年度繰越金	収入		支出	現在高	備考
	積立金	利息			
500,000	0	0	0	500,000	H28.3.31現在高

監査の結果適正に処理されていることを認めます。

平成28年4月12日

梅崎 三ツ子 (印)

監査の結果適正に処理されていることを認めます。

平成28年4月14日

中田大貴 (印)

3. 平成 28-29 年度新役員の選出及び事務局体制について

理事の互選の結果、以下の方々が新役員として決定した。

- 監事校：奈良女子大学
- 会長：井上洋一 (奈良女子大学)
- 副会長：岡澤哲子 (帝塚山大学)
- 理事長：星野聡子 (奈良女子大学)
- 会計幹事：成瀬九美 (奈良女子大学)
- 庶務幹事：中田大貴 (奈良女子大学)

4. 平成 28 年度事業計画案

(1) 奈良体育学会会報発行

第 78 号 (9 月頃発行) (平成 28 年度新役員紹介・学会大会案内)

第 79 号 (11 月頃発行) (平成 28 年度奈良体育学会大会プログラム)

(2) 平成 28 年度奈良体育学会総会・学会大会

(3) 奈良体育学会研究年報第 21 号発行 (2017 年 3 月を予定)

5. 平成 28 年度予算（案）

旧事務局から原案を提示し、審議の上、修正を加えて下記のとおり承認された。

平成28年度 奈良体育学会 予算案

[一般会計]

<収入>

前年度繰越金	¥46,902
会費	¥179,500 H27年度年度会費及び入会金納入者金額相当
補助金	¥56,000 本部より配分予定
雑収入	¥0
利子	¥0
合計	¥282,402

<支出>

会議費	¥20,000
事務費	¥10,000
通信費	¥30,000
学会大会・例会費	¥20,000
研究年報作成費	¥140,000
アルバイト料	¥20,000
講演謝礼	¥40,000
予備費	¥2,402
合計	¥282,402

6. 奈良体育学会会則改定に関する会員への周知について

平成 27 年度の奈良体育学会総会において可決された会則の改定を、平成 27 年度奈良体育学会研究年報巻末掲載の会則へ反映していなかったため、次回発行の会報で会員へ周知することとなった。

7. 平成 28 年度の学会大会、総会について

期 日：平成 28 年 11 月 26 日（土）

場 所：奈良女子大学

内 容：一般発表、シンポジウム等

詳細については、今後検討となるが、本年度も奈良女子大学地域貢献事業と共同で行うことが決定された。

Ⅲ. 平成 28 年度 第 2 回奈良体育学会理事会

日時：平成 28 年 7 月 25 日（月）18 時～21 時

場所：奈良女子大学 N123 スポーツ健康科学コース共同研究室

出席者：井上、岡澤、星野、成瀬、松本、立、寺田、（事務局：中田）

（敬称略）

<報告事項>

1. 会員の動向について

会員数の確認がなされた。本部からの入金リストを待って次回総会で正式会員数を報告することとした（8 月 4 日現在、新入会員 8 名）。

2. 平成 27 年度決算および平成 28 年度予算について

決算・予算（一部修正）ともに前回理事会にて承認されたことが報告された。

3. 次回理事会開催案内

日程：平成 28 年 11 月 26 日（土）奈良女子大学 N123 室 11 時～

4. その他

- ・日本体育学会本部より、「科研費審査システム改革 2018」に関する意見募集について（2016 年 5 月）
- ・日本体育学会本部より、「東日本大震災に関する学術調査・研究活動に関するアンケート」への協力願ひ（2016 年 5 月）
- ・日本体育学会本部より奈良支部へ 56,000 円の補助金給付があった（2016 年 7 月 20 日付）。

<議 題>

1. 新入会員の承認について

新入会員（奈良地域会員）：26 年度から直接学会本部に入会するように変更された。今年度分の新入会員情報は、本部からの連絡はまだ届いていないため、承認できず。会誌の発送のため、情報把握に努めることとした。

2. 6 月 11 日の地域連絡会議での審議事項について

地域学会と日本体育学会の関係について

- ・「地域学会」に所属する意志確認の実施：「地域学会への加入意向調査」
 - ・補助金は平成 29 年度まで。それ以降は「地域学会」の活動（学会誌、大会等）に対して助成する。
 - ・「地域学会」は協力団体として申請・認定とする。
 - ・「地域」は選挙と学会大会開催のために残す。
- 種々意見交換し、奈良体育学会の対応を次のように決定した。
- ・地域学会と日本体育学会の関係について、まず奈良体育学会員へ周知する。
 - ・奈良体育学会はすでに任意団体として独立しているところであるが、日本体育学会との関係において協力団体「地域学会」として存続するための方策を考えていく。

3. 日本体育学会・第 67 回大会における「地域連絡会議」について

8 月 26 日の地域連絡会議に出席いただく中谷敏昭明先生に、理事会での検討内容を次のように報告することとした。

- ① 協力学会としての認定希望の有無について：認定希望は「有」である。協力学会認定の基準があるのかどうかについて、確認をお願いしたい。
- ② 来年度以降の運営体制及び事業計画の見通しについて：現状維持＋若手支援についての拡充の試みがある。
- ③ 日本体育学会からの支援についての要望：①助成金（補助金）は現状維持を希望する。各地域学会に対して「一律 5 万円」等。②支援の内容を具体的にしていきたい。
- ④ 名誉会員の取り扱いについて：現状のままとする。
- ⑤ その他：学会活動運営に支障があるため、新入会員名簿の把握をしたい。遅くとも、7 月初旬までに本部から（新入会員だけでも）名簿をいただきたい。

4. 平成 28 年度奈良体育学会について

日程：平成 28 年 11 月 26 日（土）

場所：奈良女子大学 E108, 109 教室 E107：控室

当日の進行予定（案）

12:00～ 受付

12:30～ 総会

13:00～ 一般発表

15:00～17:15 予定 「公開シンポジウム」

17:30～ 懇親会（S 棟ラウンジ、会費 3 千円、約 25 名）

【検討事項】

- ・参加・発表申込みの方法：例年の方法で会報を通じて連絡し、学会事務局（奈良女子大学）へ申し込む。
- ・会場の準備（会場内、学内案内掲示等全般）：学会事務局（奈良女子大学）が担当する。
- ・研究年報について：一般発表者は研究年報に投稿することが必須であることが確認された。

誌上発表論文の掲載を認める。

案内を会報に掲載することについて：

投稿規定として、日本体育学会投稿規定に準じること、を但し書きする。査読はなし。

学生に対しては、指導教員等の指導を受け投稿すること、を付け加える。

カラー刷りの費用について「著者実費負担」とする。

※ 日本体育学会から自動的に年会費が引き落とされない会員の皆様へ

平成 28 年度の年会費をお納め下さい。年会費は 1,500 円です。

なお、2 年続けて年会費を納入しない正会員は退会とさせていただきます。

【年会費振込先】 郵便振替 口座番号 01000-2-28169
加入者名 奈良体育学会

平成 28 年度 奈良体育学会大会参加・発表申込用紙

氏 名 (所属)	()
----------	-----

参加希望 (※該当する方に○印を記入してください)

学会大会に → 参加する 参加しない

研究発表を → する しない

懇親会に → 参加する 参加しない

一般発表をされる方は、以下に記入願います (一題一葉で)。

演題名
発表者氏名 (所属) 【連名で発表の場合は演者に○印】
連絡先 住 所 〒 _____ <div style="text-align: right;">TEL _____ () _____</div> 氏名 _____ FAX _____ () _____ <div style="text-align: right;">E-mail _____</div>
発表要旨 (100字程度) [キーワード: _____]
発表時に使用する機材 (該当番号に○印) 1. 使用しない 2. パワーポイント 3. ビデオ (VHS) 4. その他 ()